



財政難により町政の方向性が
気になります (住民生活課)



佐々木良一郎議員

合併問題

予算が組めなくなるのでは

あらゆる努力で回避する

質問 平成十六年度の一般会計当初予算は約七十五億六千五百万円のやや良とする当初予算を組めたが、

今後、三～五年後には予算を組めなくなるのではないかとと思われるが、それでも町村合併は考えないか。

国は2009年度までから交付税優遇を継続すると言っているが。

沼崎町長 何の対策も講

じなければその可能性があるということであり、そのような事態が到来しないよう、あらゆる努力をする。

合併は考えていない。

質問 大船渡市の予算が新聞で過日発表になった。

このことを、町長はどのように感じているか。

また、田老町がグリーンピア田老を買収する事がやや決定になったようだが、

これも合併を決めたからではないかと思うが、どのようになっているか問う。

沼崎町長 公表済の県内

十三市のうち、対前年度比、増となっているのは、大船渡市と一関市である。

グリーンピア田老の買収については、新聞報道程度にしか知り得ないが、田老町の合併は、法定協議会の段階で合併決定ではない。

畜産行政 公害防止協定は 最もよい方法を検討する

質問 たい肥センター建設について、次のことを問う。

①建設場所は、

②公害防止協定は、どこの誰と誰が結ぶのか。

③農事組合法人を立ち上げるようだが宮古農協も組

合員になるのか。

④ホタテ、カキ殻など海産物から出る残さいなどもある。町内各漁協と話し

合い、組合員になってもいい、たい肥センターを使用させるべきと思うが。

沼崎町長

①繫地区を建設地として、地権者の了承を得て測量と用地交渉を進めてきた。関係地権者全員から、理解を得て土地売買仮契約を締結した。

②公害関係法令などを考え、誰と誰とが結ぶのが最も良いか検討の段階である。

③組合員となるかどうかは今後、農事組合法人と宮古農協との協議となる。

④町内各漁協などのたい肥センター利用の具体的な協議は、これからとなる。

町の考えを聞く



たい肥センターの建設に伴い、議会と地区住民で視察研修を行いました。「江刺市大地活力センター」